

コロンビアの民衆演劇

“El teatro popular en Colombia y el Teatro La Candelaria”

「テアトロ・ラ・カンデラリア」は、南米コロンビアを代表する劇団です。劇団が誕生したのは1966年。およそ40年間、演出家サンティアゴ・ガルシアを中心に活動してきました。キューバ革命成立後にラテンアメリカで胎動をはじめた民衆演劇運動を牽引してきた劇団です。

劇団創立をさかのぼることおよそ10年。コロンビアにひとりの日本人演出家・演劇教育者がやってきました。その名は佐野碩。ガルシアは佐野の下で学び、演劇の道へ進むことを決めました。コロンビアの新演劇誕生の契機が日本人演出家佐野碩の来訪にあるとガルシアは考え、同劇団の拠点劇場は「セキ・サノ・ホール」と名づけられています。

この度イベロアメリカ研究所では、サンティアゴ・ガルシア氏を迎え、コロンビアの民衆演劇や、佐野碩との思い出などをお話しいたします。

万障お繰り合わせの上、ご来場くださいますようお願い申し上げます。

講 師:	サンティアゴ・ガルシア氏 (テアトロ・ラ・カンデラリア主宰・演出家)
Conferencista:	Sr. Santiago García (Representante-director del Teatro La Candelaria)
日 時:	2008年11月6日(木)午後5時30分～
Fecha:	Jueves, 6 de noviembre, 2008, 5:30 p.m.
場 所:	上智大学中央図書館9階921会議室
Sitio:	Sala 921 (Piso 9), Biblioteca Central, Universidad Sofía
使用言語:	スペイン語(日本語要約配布)
Idioma:	Español
参加費:	無料／予約不要・Entrada libre

主催: 上智大学イベロアメリカ研究所
Organiza el Instituto Iberoamericano de la Universidad Sofía
☎03-3238-3530 ✉ ibero@sophia.ac.jp

後援: コロンビア大使館・ラテンアメリカ演劇研究会
Con el auspicio de la Embajada de Colombia en Tokyo y
el Círculo de Estudios del Teatro Latinoamericano

協力: 日本演出者協会
Colaboración de la Asociación de Directores de Japón

